

泰明だより



Taimei・令和3・6

泰明小ホームページ

<http://www.chuo-tky.ed.jp/taimei-es/>

中央区立泰明小学校 第367号

中央区銀座五丁目1-13

Tel 03(3571)1765

Fax 03(3571)0672

「素敵」な行動

副校長 栗本 元子

4月6日の泰明小学校の子供たちとの出会いから、2ヶ月が過ぎました。4月6日の着任式で、「中央区の素敵」、「泰明小学校の素敵」そして、「泰明小学校の子供たちの素敵」をたくさん見つけていきたいという話をしました。まだ2ヶ月しか過ぎしていませんが、いくつもの「素敵」を見つけました。見つけた「素敵」のひとつを紹介します。

ある日、用務主事と主事室で仕事の打合せをしていました。すると、打合せの最後に「副校長先生、この前うれしいことがあったんですよ。」と用務主事が話し始めました。「トイレを掃除していたら、いつもきれいにしてくれて、ありがとうございますと言ってくれたんです。」ということでした。もちろん話している用務主事の顔はにこやかでしたし、主事室が温かい雰囲気になりました。日常生活のなかで、感謝の気持ちを自然に言葉にできる「素敵」な泰明小学校の子供たちです。

子供たちの周りには、保護者、地域の方々そして教職員等、多くの大人がいます。そして、誰もが子供たちの成長と幸福を願って、見えないところや気付かないところでも働いています。「やってもらって当たり前」ではなく、「やっただいて感謝の「ありがとう」の気持ちを表現できる子供たちのよさを今後大切にしていきたいと思っています。

校長相談日 6月10日(木)9時～14時

6月のカレンダー

このマークはセカンドバッグ登校日です。

1	火		体力テスト始 耳鼻科検診(幼2,4,5年)
2	水		
3	木		避難訓練
4	金		
5	土		
6	日		
7	月	講話(zoom)	委員会活動
8	火		ソフトボール投げ
9	水		安全指導
10	木		
11	金	保健講話 (zoom)	ソフトボール投げ(予備日)
12	土		土曜授業日
13	日		
14	月	講話(zoom)	プール開き
15	火		
16	水		りぷりんと
17	木		
18	金		柳剪定(5)
19	土		
20	日		
21	月	講話(zoom)	クラブ活動
22	火		
23	水		
24	木		全学年5時間授業
25	金		開校開園記念集会 柳の歴史に関する授業(5)③④
26	土		
27	日		
28	月	講話(zoom)	
29	火		
30	水		

() は学年、○は実施する授業時間です

1・2年生 生活科「学校探検」

1年担任 上原 弘道

昨年は新型コロナの影響でできなかった学校探検ですが、今年は感染対策を行い実施することができました。まずは、5月12日に1・2年生の顔合わせ会を行いました。2年生が会を企画、進行し、1年生が楽しめるように遊びを工夫して活動できました。この活動を通して一気にお互いの距離が近くなったように思います。その後、26日に学校探検を行いました。やさしく校内の様子を説明する2年生、それを真剣に興味深く聞く1年生。学習としてだけでなく、人と人との関わりが深まっていく過程を感じることでできた探検となりました。

体力テスト

体育委員会 船木 裕介

今年度は、6月1日(火)から体力テストを実施します。体力テストを行う目的は、児童の体力低下が懸念される中、体力テストを行うことによって、児童の体力を把握し、児童本人が体力を客観的な数値で捉え、体力の把握及び個人での比較などをして、体力向上に関心をもって生かしていくことです。種目は、握力、上体起こし(腹筋)、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン(往復持久走)、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げです。

昨年の結果から、本校は「投げる」という運動に課題があることが分かりました。昔は、公園でキャッチボールをするなど、当たり前のようにボールを投げる機会があったのですが、現在身近にある公園ではなかなかそれが難しくなってきました。また、休み時間の様子を見ていても、ドッジボールをしています。近くの目標に向かって投げている、遠くをめがけて全力で投げるといった機会は少ないと感じています。やはり、小学校の頃に様々な経験をして、基礎体力を身に付けておくことは生涯、健康に過ごしていく上でとても大切なことです。学校では、いろいろな器具を用意したり、体育の授業を充実したりしていきたいと思っています。ご家庭でも、お子さんと一緒に運動やストレッチをしていただけたらと思います。



総合的な学習の時間

「柳から街と生命を学ぶ 5年柳染め」

5年担任 大庭 正泰

爽やかな清風が銀座の街に吹き込む5月のこの季節、銀座の街の限界にあるライトグリーンの鮮やかな柳の葉がさらさらっと風で揺れると、清々しくなんともいえない穏やかな気持ちになるのは私だけではないと思います。

川沿いの柳といえば、岡山県の倉敷市、福岡県の柳川市という印象が強く、街路樹と言え、銀杏や桜というイメージがなんとなく根強いですが、実は銀座も運河に囲まれた街でした。土橋から京橋にかけて走る高速道路は、運河を埋め立ててできたものです。柳は、元々運河のあった銀座の、湿地帯の土壌にとってもマッチし、今や中央区シンボルの木とし君臨するまでになりました。銀座三越のマスクを付けたライオン像は今年で49歳ですが、三越の脇に植えられた柳の木の歴史は明治の時代に始まります。

今年も「銀座もとじ」の協力で、23年目となる泰明小の伝統的な学習「柳染め」を5年生が行います。柳の生命をいただき、布を染め上げる柳染め、子供たちの心を豊かに育む機会にします。

